

津島市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定 第3回神守小学区懇談会 開催報告

新たな「地域福祉計画・地域福祉活動計画」を確認し 今後の活動を展望

■テーマ：「神守小学校区における地区懇談会の成果と計画（案）を確認し
今後の地域福祉活動について話し合おう」

■日 時：平成 28 年 2 月 24 日（水）14：00～15：30 ■場 所：神守公民館

■参加者：計 14 名（参加者 9 名、事務局 5 名）

【開会、趣旨説明】

事務局の福祉課より、本日の会議の趣旨や検討テーマ、スケジュールについて確認しました。

今回は、新たに策定した「第2期津島市地域福祉計画・第3期津島市地域福祉活動計画」の概要を報告するとともに、神守小学校区の「地区懇談会」の開催結果について説明しました。

続いて、平成 28 年度からの地域福祉活動の進め方と、そのために地区懇談会を継続することやコミュニティ推進協議会における体制づくりについて意見交換することを説明しました。



【「津島市地域福祉計画・津島市地域福祉活動計画」の概要説明】

「第2期津島市地域福祉計画・第3期津島市地域福祉活動計画」の、基本理念、基本目標と基本施策、重点的な取り組み、計画の推進方法について、概要を説明しました。

また、計画書の参考資料として添付する「地区懇談会結果概要」を説明しました。

これに基づき、神守小学校区における地域福祉課題を解決するための取り組みアイデアを振り返って、今後の活動や体制づくりなどについて意見交換を行いました。

【今後の福祉活動のあり方や、体制づくり、地区懇談会の継続について】

今後の福祉活動については、この小学校区で特に重点的に進めるべきことについて意見を交換しました。体制づくりについては、福祉部会を発展させることにより地区社会福祉協議会の設立を目指すことに加え、平成 27 年度に 3 回開催した地区懇談会を今後も続けることについて話し合いました。あわせて、平成 28 年度に開催を目指す第 1 回の地区懇談会の時期についても検討しました。

意見交換の結果は、裏面のとおりです。

今後の福祉活動のあり方や、それを進めるための体制づくり、地区懇談会の継続

地域福祉活動や既存の取組みの工夫について

- ・地域の人に地域福祉についてアピールする必要がある。
- ・コミュニティ推進協議会が主となるためには、専門的知識など不足している。
- ・コミュニティ推進協議会ができることには、限界がある。
- ・新しいこと、抽象的なことは町内会でできない。「ボランティアで」と言われてもできない。
- ・店などがやっているサービスなどの情報を提供して、ちょっとしたことでも活用していく。
- ・介護などが必要でないと、社会福祉協議会の催しに参加しない。社会福祉協議会（総合保険福祉センター）が遠いと、なかなか行かない。地区ごとに催しを開くことはできないか。
- ・健康体操教室は好評であったため、新年度も続けられたらどうか。
- ・健康体操などにおいて介護（助）できる人も参加してもらえるように、案内を工夫する。
- ・参加して良かったという介護予防の講座などの活動を継続する工夫が必要である。

今後、取り組むべき福祉活動について

- ・家庭での介護の要領を実演する機会として、「知って得する介護の技術」などをフェスティバルなどで開催する。
- ・市が把握している転居してきた人の情報について、地域で活用することはできないか。
- ・子どもを対象とした交通安全教室、高齢者の自転車の指導「交通大学」を開催する。
- ・ふれあいサロンは老人会が、市老人クラブ連合会からの補助で開催している。
- ・公民館からコミュニティセンターに移って開催する講座等についても、市から講師料などの補助を継続してほしい。

地域福祉活動を進めるための体制づくりについて

- ・福祉部会では、今年度、講演会、健康体操を行った。環境・レクリエーション部会など、各部会も十分に活動していないので、部会で活動の計画を立てる必要がある。
- ・人口減、高齢化に伴って地域の支え合いが必要であるが、福祉部会がすぐ前面に出ていくまでになっていない。社会福祉協議会などによる地域福祉についての啓発・PRも必要である。
- ・JAなどを含めて、すでに地域福祉活動を行っている団体を取り込んでいく。

地区懇談会の開催について

- ・福祉部会から新年度に向けて5月の総会で提案を行う。
- ・懇談会は、副会長、福祉部会メンバーで開催する。まず、今日ぐらいのメンバーで開催する。

【第3回地区懇談会でのご意見・ご感想(アンケート結果より)】

- ・今回初めて出席していろいろな問題点がわかった。大きなことはすぐに出来ないが、少しずつ活動を進めていくと良いと思う。
- ・ラジオ体操、見守り活動などに取り組むのはどうか。もっと広い活動団体を取り入れた懇談会の実行が必要と思う。
- ・課題等が出せたことが良かった。もっと活動を市民にアピールしてもらいたい。
- ・いろいろな意見を聞くことができたので、今後の行事に生かしたい。認知症防止の講座を開催してほしい。
- ・懇談会などで協議していきましょう。